

相模川水系藤沢川 洪水浸水想定区域図(想定最大規模)

相模川水系藤沢川洪水浸水想定区域図(想定最大規模)

1. 説明文
(1)この図は、相模川水系藤沢川山梨県管理区間について、水防法の規定により定められた想定最大規模降雨による浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
(2)この洪水浸水想定区域等は、指定時点の藤沢川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により藤沢川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
(3)なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。
2. 基本事項
(1)作成主体 山梨県
(2)指定年月日 令和7年 6月 25日
(3)根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号) 第14条第2項
(4)対象となる河川 相模川水系 藤沢川
(実施区間) 左岸:大月市大字初狩町下初狩字滝ノ前2138番地先から笹子川合流点まで
右岸:大月市大字初狩町下初狩字桜沢2611番地先から笹子川合流点まで
(5)指定の前提となる降雨 665mm/2日
(6)関係市町村 大月市

位置図



詳細図



大月市
藤沢川↓

中央自動車道

笹子川→

国道20号

凡 例

浸水した場合に想定される水深
(ランク別)

- 0.0～0.5m未満の区域
0.5～3.0m未満の区域
3.0～5.0m未満の区域

洪水浸水想定区域の
指定の対象となる河川

河川等範囲

市町村界

0 25 50 100 150 200 m
1:3,000

